



人口	478,606人 (+ 40)
男	232,241人 (+ 6)
女	246,365人 (+ 34)
世帯数	163,495 (+ 25)
住民基本台帳による( )は前月比	

発行日 毎週日曜日 発行所 新潟市役所 〒951 学校町通1-602-1 印刷 編集 企画部広報課 印刷 第一印刷所

# 新潟のまち全体を学習の場に 生涯学習を推進 基本計画がまとまる



青年ネットワーク大学で学習に励む若者たち

市では、このたび二十一世紀の生涯学習社会に向けて、「新潟市生涯学習推進基本計画」をまとめた。これは市民の間に、生きがい、楽しみなどを求め、何かを学ぼうとする意欲が高まっていることから、乳幼児から高齢者幅広い年齢層にわたる世代が、必要に応じていつでも学習ができるように、その体制整備を図っていくことと策定したものの、その概要を紹介する。

基本計画では、生涯学習を人生を楽しくするために、市民が自ら高め、豊かに習得し、一人ひとりが主人公になって自発的に行われるもの、新潟のまち全体を生涯学習の場とするを目標とし、生涯学習体制を整備しようとする方針で、生涯学習推進の基盤整備、学習組織の充実が必要であることとされている。



公民館で生涯学習の場を創出

生涯学習推進の基盤整備とは、次の四つの面を整備していくこととしている。

学習施設の整備：生涯学習センターや既存施設の整備など、学習の多機化に対応できる新しい施設を設置。

学校開放の充実：小・中学校をあらゆる市民のもっと身近な学習の場として機能させる。

学習機会：市民ニーズに

高校、大学の公開講座の拡充をはたさける。人材育成、学習ボランティアの育成、行政担当者の資質の向上をはかる。

学習情報システムの整備：学習者に最適した学習ができるように多様な学習情報を提供する。学習相談に応じる体制の充実をはかる。

市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

高効率、情報化、国際化などが進んでいる一方、余暇時間が増え、生活にゆとりがでてきている社会の中で、生涯学習は、私たちの生活に不可欠なものとなってきた。新潟市では、平成三年度学習機会を充実し、市民ニーズに

### 申告受付日程

申告受付会場	受付月日	時 間
新潟市役所	3月15日まで	午前8:00～午後4:00 (土曜日は正午まで)
新 潟 税 務 署	2月23日、3月9日 (日曜日は正午まで)	午前8:00～午後4:00 (土曜日は正午まで)
市役所本館3階 302会議室	3月16日まで	午前8:30～午後4:00 (土曜日は正午まで)
2階303、309号 (日曜日は正午まで)	午前8:30～午後4:00 (土曜日は正午まで)	
東地区事務所	3月1～15日	午前8:30～午後4:30 (土曜日は正午まで)
中地区事務所	3月9日及び 15日	午前8:30～午後4:00 (土曜日は正午まで)
西地区事務所	3月13～15日	午前8:30～午後4:00
北地区事務所	2月18日	午前8:30～午後4:00
長野本館協賛	2月18日	午前8:30～午後4:00
北越総合コミュ ニティセンター	3月15日	午前8:00～午後4:00

今年から医療従事者では申告を受け付けません。お近くの会場でご申告ください。

### 農業所得がある人の申告受付日程

申告受付会場	受付月日	時 間
西地区事務所	2月20日	午前8:30～午後4:00
東 原 道 徳 所	2月27～28日	午前8:30～午後4:00
中野小野道徳所	2月21～22日	午前8:30～午後4:00
坂井南農協	2月26日	午前8:30～午後4:00
鳥屋野農協	2月18日	午前8:30～午後4:00
雪野木農協	2月22日	午前8:30～午後4:00
高川道徳所	2月19～20日	午前8:30～午後4:00
石山第一農協	2月21日	午前8:30～午後4:00
大形道徳所	2月19～20日	午前8:30～午後4:00
大正山農中農協 改善センター	2月26～28日	午前8:30～午後4:00
北地区事務所	2月25日	午前8:30～午後4:00
南浜道徳所	2月28日	午前8:30～午後4:00
高川道徳所	2月27日	午前8:30～午後4:00

所得税：新潟税務署 ☎22912151  
所得税：市役所市民税課 ☎22811000

### 日曜納税相談

日時 きょう17日午前10時～午後3時  
場所 納税課本館2階 ☎22612352

### 市役所・市教育委員会

☎228-1000 (代表)

体育施設管理センター…286-8111  
園芸センター…286-1034  
東 保 健 所…243-6311  
石山地区保健センター…286-4450  
鳥屋野地区保健センター…285-2373  
北地区保健センター…259-7332  
西 保 健 所…286-5171  
西地区保健センター…282-3405  
坂井南地区保健センター…260-3255  
休日診療(市医師会・県歯科医師会)  
休日急患診療センター…228-2822  
休日歯科診療センター…283-3030

### 所得税 市・県民税 申告は お早めに

所得税の申告と市・県民税の申告の受け付けを、税務署や市役所などで行います。申告期限は2月15日です。申告期限は2月15日です。申告期限は2月15日です。

日です。毎年、期限附近になると大変込み合います。早めに申告をしましょう。

申告に必要なのは、①申告書に必要となるもの、②申告書用紙に印鑑の裏面に貼る収入印紙、③所得税の確定申告書の控え、④所得税の還付を受けようとする場合は、還付金振込用の金

### 今年度の台帳縦覧は4月

土地や家屋、債権資産に対する固定資産税の縦覧台帳縦覧は、(例年)三月一日(日)から二月一日まで行っていますが、今年度は、地方税法の改正が予定されているため、一か月延期されることになりました。

### 住用地軽減措置の申告もお忘れなく

住用地には固定資産税の軽減措置があります。住家の増改築や事務所などの併用住宅で、居住部分に変更があった場合は、資産課税へ連絡してください。

### 住まいの相談

日時 二月十九日午前10時～午後3時(テレビコムビル)  
内容 住宅の増改築等工事全般  
問い合わせ先 新潟市住宅政策協議会 ☎2661666

### なわとび大会

浜浦小六年 松原 一郎

私たちの浜浦小学校では、冬の行事の一つとして全校なわとび大会があります。各学年ごとに個人戦と団体戦で技を競います。個人戦は短時間で、学年が進むにつれてその内容がむずかしくなっています。ほとんどの六年生の種目は「はぶぶさ」とよんで二種目やとびです。一分間にとんだ回数が多い順に、一人一人位まで賞状がもらえるので、みんな位時間になっても体育館に出て、一生懸命に練習しています。

団体戦は長年、六年生は団体とびボールパスです。団体戦は、各クラスのチームワークが必要なもので、大変です。けれども、みんな楽しんで練習しています。

大会当日にすこい記録が出せるよう、どちらの種目もがんばりたいと思います。